

御池眼科池田クリニックで視野検査を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

視野障害進行に関する研究へのご協力をお願い

御池眼科池田クリニックは、緑内障に関する研究「緑内障性視野障害進行予測モデルの構築」を実施いたします。そのため、過去に当院で視野検査を受けられた患者様の診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。

研究の目的

緑内障は網膜神経節細胞が死滅することによって視神経の変形と視野異常（視野欠損）が起こる進行性の病気です。一度喪失した視野は回復させることが困難で、日本における中途失明の原因として最も多いものです。緑内障は早期発見、早期治療が大原則で、いかに視野進行例を早く発見するかが大きなポイントとなります。

様々な臨床データを多施設で多く集めることで、データの信頼性を上げ、それらのデータから緑内障性視野障害進行予測モデルの構築を行い、緑内障の早期診断に役立てます。

研究の方法

・対象となる患者様について

平成22年1月から平成31年3月31日までの間に、御池眼科池田クリニックで視野検査を受けられた患者様が対象となります。

・方法について

通院歴のある緑内障患者様のうち視野検査が複数回以上ある症例について、視野検査、視力、眼圧、既往歴、家族歴、光干渉断層計による網膜神経層厚、角膜計測パラメーターなどの臨床情報を収集、解析します。

・資料の管理について

情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。

ご自分、あるいはご家族の情報を本研究に登録したくない場合は、平成31年3月31日までに下記連絡先までご連絡ください。なお上記までに申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

ご希望があれば、個人情報の保護及び本研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。その場合は、下記連絡先までご連絡をお願いします。

本研究は、京都府立医科大学医学倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。この研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡ください。

連絡先

御池眼科池田クリニック 院長 池田陽子

電話：075-255-1278